

## 2023年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月1日

上場会社名 マルサンアイ株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 2551 URL <https://www.marusanai.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)堺 信好  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理統括部長 (氏名)磯村 智 (TEL) (0564) 27-3700  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月1日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年9月期第3四半期の連結業績(2022年9月21日～2023年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第3四半期	22,666	△0.9	△152	—	△116	—	△305	—
2022年9月期第3四半期	22,875	—	177	—	202	—	113	—

(注) 包括利益 2023年9月期第3四半期 △333百万円 (—%) 2022年9月期第3四半期 136百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第3四半期	△133.92	—
2022年9月期第3四半期	49.69	—

(注) 前連結会計年度の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、2022年9月期第3四半期連結累計期間に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっているため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第3四半期	27,336	6,232	22.8
2022年9月期	27,197	6,634	24.4

(参考) 自己資本 2023年9月期第3四半期 6,232百万円 2022年9月期 6,634百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2023年9月期	—	0.00	—		
2023年9月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年9月21日～2023年9月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,265	△1.4	82	△65.0	48	△81.2	△300	—	△130.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年9月期3Q	2,296,176株	2022年9月期	2,296,176株
② 期末自己株式数	2023年9月期3Q	14,744株	2022年9月期	14,688株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年9月期3Q	2,281,455株	2022年9月期3Q	2,281,488株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2022年9月21日～2023年6月20日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に起因する行動制限の解除により、経済活動の正常化が進み、個人消費や設備投資の持ち直しの動きがみられました。一方で、世界的な金融引き締めが続く中での海外景気の下振れや、物価上昇等の影響により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

みそ業界におきましては、無添加みそや減塩みそ等、付加価値商品の構成比の増加がみられるものの、市場全体では厳しい状況が続いております。

豆乳業界におきましては、消費者のリピート購入や、料理への活用等により需要が拡大している無調整豆乳を中心に、市場は底堅く推移しております。

このような環境の中で、当社グループは「健康で明るい生活へのお手伝い」を企業理念に定め、安全で安心できる製品の供給、企業活動を通じた社会貢献及びコスト削減に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は、利益重視の販売戦略へ転換したことにより226億66百万円（前年同期比0.9%減）となりました。また、主原料である大豆をはじめとする原材料費の高騰、電力費、水道光熱費等の増加により、営業損失1億52百万円（前年同四半期は1億77百万円の利益）、経常損失1億16百万円（前年同四半期は2億2百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失3億5百万円（前年同四半期は1億13百万円の利益）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### ① みそ事業

生みそ等の売上が減少したため、売上高は、33億31百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

##### a. 生みそ

メディア露出の影響で「味の饗宴 無添加生」の出荷が急増しました。みそ事業全体では、利益重視の販売戦略を展開したため売上単価は上昇したものの、数量が減少し、売上高は、26億39百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

##### b. 調理みそ

利益重視の販売戦略を展開したため、売上高は、2億60百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

##### c. 即席みそ

利益重視の販売戦略へ転換するため、品目数の削減を行った結果、売上高は、2億95百万円（前年同期比15.6%減）となりました。

##### d. 液状みそ

利益重視の販売戦略を展開したため、売上高は、1億35百万円（前年同期比17.7%減）となりました。

② 豆乳飲料事業

豆乳及び飲料が堅調に推移したため、売上高は、176億73百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

a. 豆乳

主力製品である「調製豆乳カロリー45%オフ1000ml」等が順調に推移したため、売上高は、156億57百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

b. 飲料

アーモンド飲料の出荷が減少したものの、オーツミルク等が好調に推移したため、売上高は、20億16百万円（前年同期比0.001%増）となりました。

③ その他食品事業

チルド製品が堅調に推移したものの、鍋スープについては、利益重視の販売戦略への転換により売上が減少したため、売上高は、16億53百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

④ 技術指導料その他

技術指導料として、売上高7百万円（前年同期比36.5%減）を計上いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、123億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億86百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、原材料及び貯蔵品の増加8億4百万円等によるものであります。

固定資産は、149億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億47百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、機械装置及び運搬具の減少4億53百万円等によるものであります。

この結果、資産合計は、273億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億38百万円増加いたしました。

② 負債

流動負債は、130億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億27百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、その他に含まれる有償支給取引に係る負債の増加7億62百万円等によるものであります。

固定負債は、80億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億86百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、長期借入金の減少3億83百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は、211億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億40百万円増加いたしました。

③ 純資産

純資産合計は、62億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億1百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、利益剰余金の減少3億73百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年9月期の連結業績予想につきましては、2023年5月1日に公表いたしました連結業績予想に記載された内容から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,499,986	1,676,274
受取手形及び売掛金	4,598,004	4,544,854
商品及び製品	1,018,250	1,106,660
仕掛品	525,778	585,281
原材料及び貯蔵品	1,284,202	2,088,446
その他	1,726,959	2,338,343
貸倒引当金	△2,711	△3,160
流動資産合計	11,650,471	12,336,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,615,028	5,398,686
機械装置及び運搬具（純額）	3,830,053	3,376,767
土地	4,295,919	4,287,554
その他（純額）	181,082	142,005
有形固定資産合計	13,922,083	13,205,014
無形固定資産	227,058	175,316
投資その他の資産		
投資有価証券	142,669	147,953
その他	1,266,292	1,482,697
貸倒引当金	△10,876	△10,987
投資その他の資産合計	1,398,085	1,619,663
固定資産合計	15,547,227	14,999,995
資産合計	27,197,698	27,336,696

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,949,048	4,024,272
短期借入金	1,482,000	1,582,000
1年内返済予定の長期借入金	1,284,267	1,319,240
未払法人税等	51,504	41,376
賞与引当金	392,933	168,696
未払金	3,944,534	3,830,958
その他	1,059,576	2,125,054
流動負債合計	12,163,865	13,091,597
固定負債		
長期借入金	6,074,591	5,690,808
退職給付に係る負債	1,284,622	1,317,960
資産除去債務	493,387	497,466
その他	546,904	506,417
固定負債合計	8,399,504	8,012,652
負債合計	20,563,369	21,104,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,444	865,444
資本剰余金	637,851	637,851
利益剰余金	5,063,100	4,689,112
自己株式	△41,281	△41,489
株主資本合計	6,525,113	6,150,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,506	15,142
為替換算調整勘定	96,996	68,471
退職給付に係る調整累計額	556	△2,248
その他の包括利益累計額合計	109,059	81,365
非支配株主持分	155	163
純資産合計	6,634,328	6,232,446
負債純資産合計	27,197,698	27,336,696

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年9月21日 至 2022年6月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月21日 至 2023年6月20日)
売上高	22,875,139	22,666,474
売上原価	16,838,266	17,295,812
売上総利益	6,036,872	5,370,661
販売費及び一般管理費	5,859,500	5,523,554
営業利益又は営業損失(△)	177,371	△152,893
営業外収益		
受取利息	8,573	8,529
受取配当金	3,455	30,563
不動産賃貸収入	11,882	11,882
為替差益	30,601	7,003
その他	17,878	29,711
営業外収益合計	72,392	87,689
営業外費用		
支払利息	22,010	28,059
持分法による投資損失	6,089	4,750
債権売却損	9,839	9,477
その他	9,223	8,598
営業外費用合計	47,164	50,887
経常利益又は経常損失(△)	202,599	△116,090
特別利益		
固定資産売却益	342	2,115
特別利益合計	342	2,115
特別損失		
土地開発中止関連費用	-	272,754
固定資産除却損	25,766	8,379
製品自主回収関連費用	-	20,329
投資有価証券売却損	162	-
特別損失合計	25,929	301,464
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	177,012	△415,438
法人税等	63,620	△109,903
四半期純利益又は四半期純損失(△)	113,392	△305,534
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	8
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	113,371	△305,543



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年9月21日 至 2022年6月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月21日 至 2023年6月20日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	113,392	△305,534
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,588	3,635
為替換算調整勘定	26,951	△25,005
退職給付に係る調整額	△4,805	△2,805
持分法適用会社に対する持分相当額	7,956	△3,519
その他の包括利益合計	23,514	△27,694
四半期包括利益	136,907	△333,229
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136,886	△333,237
非支配株主に係る四半期包括利益	20	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2021年9月21日 至 2022年6月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年12月16日 定時株主総会	普通株式	68,444	30.00	2021年9月20日	2021年12月17日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年9月21日 至 2023年6月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年12月15日 定時株主総会	普通株式	68,444	30.00	2022年9月20日	2022年12月16日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に  
当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年9月21日 至 2022年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	3,578,068	17,518,517	1,765,954	22,862,540	12,598	22,875,139
外部顧客への売上高	3,578,068	17,518,517	1,765,954	22,862,540	12,598	22,875,139
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,578,068	17,518,517	1,765,954	22,862,540	12,598	22,875,139
セグメント利益又は損失(△)	169,786	3,472,504	△4,301	3,637,990	12,598	3,650,588

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,637,990
「その他」の区分の利益	12,598
全社費用(注)	△3,473,216
四半期連結損益計算書の営業利益	177,371

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2022年9月21日 至 2023年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	3,331,351	17,673,952	1,653,173	22,658,477	7,996	22,666,474
外部顧客への売上高	3,331,351	17,673,952	1,653,173	22,658,477	7,996	22,666,474
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,331,351	17,673,952	1,653,173	22,658,477	7,996	22,666,474
セグメント利益又は損失(△)	△1,500	3,245,290	2,938	3,246,728	7,996	3,254,724

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,246,728
「その他」の区分の利益	7,996
全社費用(注)	△3,407,617
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△152,893

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載の通りであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。